

チャペル週報

No.16

2018.10.1 ~ 10.5

父よ、あなたがわたしの内におられ、
わたしがあなたの内にいるように、
すべての人を一つにしてください。

(ヨハネによる福音書 17章21節)



西宮上ヶ原キャンパス ランバス記念礼拝堂

関西学院宗教センター

☆ チャペル・スケジュール ☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

10月1日(月) 神 音楽チャペル 聖歌隊
経 学生生活オリエンテーション Part 2 ①
人 献血実行委員会
理 前川 裕 (宗教主事)
聖和 聖書物語「イエスの弟子たち」

10月2日(火) 神 夏期派遣実習報告 尾崎 武蔵 (神学部4年)
文 Andreas Rusterholz (宗教主事)
社 「よりよい社会」とは? ① 中道 基夫 (神学部長)
法 献血実行委員会
経 学生生活オリエンテーション Part 2 ②
商 落語チャペル 四笑亭 笑音 (落語研究会)
国 平林 孝裕 (宗教主事)
理 前川 裕 (宗教主事)
総 古川 靖洋 (総合政策学部教授)
教 献血実行委員会

10月3日(水) 院 Andreas Rusterholz (文学部宗教主事)
神 キリスト教音楽に触れよう④ 水野 隆一 (神学部教授)
社 「よりよい社会」とは? ② 打樋 啓史 (宗教主事)
法 Christian Morimoto Hermansen (宣教師)
経 学生生活オリエンテーション Part 2 ③
商 山本 俊正 (宗教主事)
人 嶺重 淑 (宗教主事)
理 前川 裕 (宗教主事)
総 村瀬 義史 (宗教主事)
教 梶原 直美 (宗教主事)

10月4日(木) 神 賛美歌② 岩野 祐介 (神学部教授)
文 Andreas Rusterholz (宗教主事)
社 「よりよい社会」とは? ③ Ruth M. Grubel (宣教師)
法 大宮 有博 (宗教主事)
経 学生生活オリエンテーション Part 2 ④
商 音楽チャペル 聖歌隊
国 Chapel in English Eun Ja Lee (宣教師)
総 小池 洋次 (総合政策学部教授)
聖和 広島平和学習報告礼拝

10月5日(金) 神 浅尾 勝哉 (神学研究科M1)
文 Chapel in English Andreas Rusterholz (宗教主事)
経 学生生活オリエンテーション Part 2 ⑤
人 大石 健一 (日本基督教団 茨木春日丘教会牧師)
理 前川 裕 (宗教主事)

◇ランパス早天祈祷会 毎週金曜日 8:20～8:40

ランパス記念礼拝堂 (西宮上ヶ原)

10月5日(金) 高大接続センターのために

筒井 弘幸 (高大連携課長)

多様性と一致 ～世界聖餐日に思う～

村瀬 義史

毎年10月第一日曜日は、プロテスタント教会の多くが「世界聖餐日」(World Communion Sunday)と定めています。キリスト教には、「聖餐式」というパンとぶどう酒を用いる儀式があります。礼拝の中で行われるこの儀式はキリストとの絆を確かめるために重要な意味を持つのですが、教派・教会ごとに考え方や呼び方や実践方法に違いがあるのです。しかし世界聖餐日には、様々な違いがありながらも、世界中で一斉に聖餐式を行います。これによって諸教会が、互いがキリストによって集められた一つの普遍的な共同体の構成員であることを心に刻み、一致への祈りを共にするのです。

ところで、3月にタンザニアで開かれた世界宣教会議というキリスト教の集まりに参加しました。関学創立者のW.R.ランバス宣教師も活躍した1910年のエディンバラ会議を初回として、14回目となる国際会議です。「人類発祥の地」に位置するタンザニアに、世界中の多様な教派の教会と団体から派遣された約千人の参加者が集いました。言語、国籍、信仰の表現、文化・価値観、身体的特徴などにおいて実に多様な老若男女と交流し、キリスト教が単に理念においてだけでなく教会という実体として文字通り地球規模であることの面白さと重要性を改めて実感しました。

国境や教派を越える世界的なキリスト者の交流が発展し、「世界聖餐日」のような記念日を持つようになったのは20世紀以降で、長いキリスト教史の中では比較的最近のことです。自らの内にある幅広い多様性の認識、相互の対話・協力、そして一致の探求によって、キリスト教のセルフイメージと宣教(mission)に関する考え方は、「欧米列強の宗教」として自己絶対化の傾向のあった時代と比べてかなり変化してきています。ちなみに現在では、南半球のキリスト教人口が北半球のキリスト教人口を上回っています。

関西学院は教会とは性格の異なる組織ですが、「世界聖餐日」にあたり私は、関西学院のキャンパスの広がり、卒業生の広がり、世界との絆、そして現構成員の豊かな多様性とミッション(使命)における一致に思いを向けています。今週も全学で行われるチャペル等の行事を通して、それぞれのキャンパスにいる私たちが、関学のミッションにおいて一つであることを感じることができるよう。

(総合政策学部 宗教主事)

●秋の献血週間のお知らせく西宮上ヶ原キャンパス>

春学期もご協力を頂き感謝申し上げます。宗教総部献血実行委員会では、秋も引き続き献血週間を実施します。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。皆様のご協力を引き続きお願いします。

期 間：10月1日(月)～5日(金)

受付場所：吉岡記念館ラウンジ

主 催：宗教総部献血実行委員会

●関西学院チャペルオルガニスト秋の発表会

各学部のチャペルで奏楽を担当するチャペルオルガニストはじめレッスン生たち52人が練習の成果を披露します。パイプオルガンに関心のある方、そしてランパス記念礼拝堂に入ったことのない方もお気軽にお越しください。演奏中以外は入退場自由です。

と き：10月6日(土)10:00～16:00(予定)

ところ：ランパス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

指導者：太宰まり、能島亜未、坂倉朗子、西山聡子

主 催：宗教センター <入場無料>

●オルガン音楽の泉 2018 Fall semester

パイプオルガンの響きに憩うお昼のひとつ、どなたでもご自由にお楽しみください。

第28回 10月12日(金) 西山 聡子 (本学オルガン講師)

第29回 11月16日(金) 坂倉 朗子 (本学オルガン講師)

第30回 12月5日(水) 桑山 彩子 (京都カトリック河原町教会オルガニスト)

いずれも12:50～13:20[開場12:40予定]

ところ：関西学院中央講堂(125周年記念講堂)

主 催：宗教センター

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の毎週木曜日にチャペルアワーを開催しています。【どなたでもご自由にご参加ください。】

(17:50～18:20 1405教室)

10月主題：「真の共生社会を目指して」

10月4日(木) 嶺重 淑 (大学宗教主事)

10月11日(木) 舟木 讓 (宗教総主事)

10月18日(木) 嶺重 淑 (大学宗教主事)

10月25日(木) 大宮 有博 (法学部宗教主事)

●関西学院会館の日曜礼拝

授業・試験期間中の第二・第四日曜日(原則)に、教職員と学生有志による礼拝が行われます。【どなたでもご自由にご参加ください。】

10月14日、28日(日)10:00～11:00

関西学院会館ベーツチャペル

●夕べの祈りatランパス～テゼの音楽とともに～

ろうそくの光を灯して、テゼの歌を歌いながら、皆でこころ静かに過ごす夕べの祈りのひとときです。【どなたでもご自由にご参加ください。】

第3回 10月25日(木)18:30～20:00

第4回 1月10日(木)18:30～20:00

ところ：ランパス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

主 催：夕べの祈り準備会(学生有志)

協 力：関西学院宗教活動委員会